

対象燃料にLPガス・LNGを追加し、 ガスによる加温を行う施設園芸農家の 加入募集を行います

- 省エネとセーフティネットで燃料価格高騰に備えましょう
- 国と農業者で1：1で積み立てを行い、燃料価格高騰時に補填金をお支払いします
(自身の積立金の2倍を限度に補填)
- 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます
(掛け捨てではありません)

補填期間開始月別申込期限

- ・ **R5年1月開始分締切：R4年12月14日(水)**
- ・ **R5年2月開始分締切：R5年1月11日(水)**

※**A重油、灯油**を対象とした1次公募は終了しました
※上記は熊本県農業再生協議会事務局への申請期日ですので、書類等の提出期限については、最寄りの農業協同組合や熊本県農業再生協議会事務局まで御確認ください。

加入要件

- 施設園芸農家 **3戸以上**又は農業従事者 **5名以上**で構成する農業者団体等
- 3年間**で燃料使用量を**15%以上削減**する計画(省エネルギー等推進計画)の作成
※**既にA重油等で加入されている方は、ガスを含めた計画**の策定が必要
- 継続加入の方は、目標の立て方が異なりますので、裏面をご覧ください。

申請手続

申請には、以下の書類が必要です。
地域によって必要な書類が異なる場合がありますので、熊本県農業再生協議会にご確認下さい。

<支援対象者としての申請に必要な書類>

- 事業実施計画書 省エネルギー等対策推進計画

<事業参加者としての申請に必要な書類>

- 省エネルギー等対策取組計画
- 過去7年分の燃料使用量を確認できる書類

※7年分の書類がない場合でも加入可能な場合がありますので、ご相談下さい。

対象期間

令和5年1月から6月までの間から選択してください。

対象燃料

施設園芸(野菜、果樹、花きの栽培)の加温に供する**LPガス、LNG**が対象です。

基準価格

- ・ LPガス：106.6円/kg
- ・ LNG：57.0円/m³

補填積立金

- ・ 積立金の額は、以下の4つのコースからいずれかを選択してください。
- ・ 積立金は、**令和5年1月中旬**までに一括納入いただきます。

$$\text{積立金} = \text{積立単価} \times \text{燃料購入予定数量} \times 1/2$$

積立コース	積立単価	
	LPガス	LNG
115%コース	16.0円/kg	8.6円/m ³
130%コース	32.0円/kg	17.1円/m ³
150%コース	53.3円/kg	28.5円/m ³
170%コース	74.6円/kg	39.9円/m ³

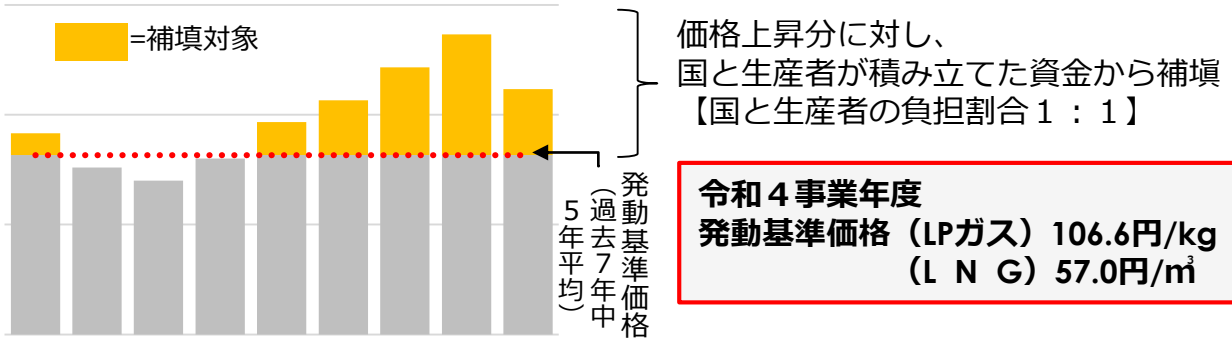
$$\text{補填金} = \text{補填単価} \times \text{当月燃料購入数量} \times 70\%*$$

(当月のLPガス価格 - 106.6円/kg)
(当月のLNG価格 - 57.0円/m³)

※補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です。
※価格急騰時等には、100%に引き上げられます。

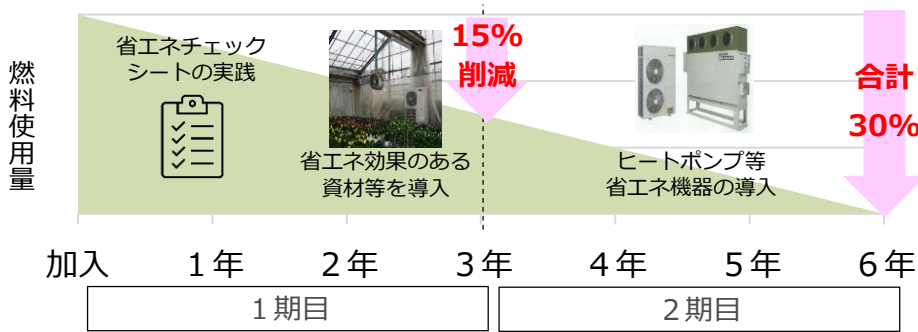


セーフティネットの仕組み



令和4事業年度
発動基準価格 (LPガス) 106.6円/kg
(L N G) 57.0円/m³

省エネ計画のイメージ



<初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃料使用量**10%減**とみなせます。チェックシート以外で**5%減**を目指しましょう。

<継続加入の方>

- 単位生産量当たりの省エネ化 (**単収増で達成可能**)も選択できます。
- トータル30%の削減を達成した方は、二酸化炭素の排出量低減、環境負荷の低減に着目して、計画を作成してみましょう。



▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル



▲省エネ通知のページ
QRコード



▲省エネで収益力向上を

<対策加入前に省エネに取り組んでいる方>

- 燃料使用量削減の基準となる「現在使用量」は、過去7年中5年の平均値を用いることから、7年以内に省エネに取り組んでいる方は、これまでの取組を加味できます。また、地域の標準的な燃料使用量を「現在使用量」とすることも可能です。
- 7年以上前に省エネ機器等を導入した方は、機器や資材の性能向上も検討してみましょう。

省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業

- 産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠
- 強い農業づくり総合支援交付金
- 産地生産基盤パワーアップ事業 収益性向上対策
- 農地利用効率化支援交付金

🔍 検索